

◆ 地域通信 ◆

【吉和】吉和おさんぽギャラリー2018 開催

「吉和おさんぽギャラリー2018」が 10月7日(日)吉和地域で開催されました。今回で7回目となるこのイベントは、吉和地域に暮らす住民が中心となって企画開催するので、それぞれの自宅や別荘、ショップ、地域の施設などをギャラリーとして開放し、日頃の暮らしの楽しみや展示や物づくりなどを散歩しながら来て・見て・味わっていただくというものです。今回は、地域内に26のギャラリーが展覧し、多種多様な企画を展開しました。



スイーツのカフェから和紙工芸、オリジナルな家具を作る木工房、お寺、写真展、地元野菜のうどん、そば打ち、自家製酵母パン作りから別荘でのミニコンサートなど、吉和ならではの多種多様なギャラリーに延べ1600人を超える大勢の来場者で賑わいました。来場者の皆様の中には2回目3回目という愛好者もおられ、秋の一日と吉和の魅力を堪能していただきました。また、来年も引き続き、この秋の時期に開催を予定しております。ご期待ください。



市民活動情報紙 さくら de ファミリー

廿日市市民活動センター
30年度冬号
Vol. 46

登録団体代表者研修会

各団体の代表者に参加いただき、当センターの近況報告と、社会貢献活動についての講演会を行います。他団体を知る機会にもなりますので、ぜひご出席ください。

- ◆日時：平成31年1月26日(土) 13:30~14:30
- ◆場所：市民活動センター 2階 第1研修室
- ◆講師：株式会社イズミ 代表取締役社長 山西 泰明氏
- ◆演題：「4つの夢の実現」

※代表者の出席が難しい場合は、代理の方をお願いします。
※駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。
※小さなお子さまのご入場はお控えください。

講師プロフィール：

1946年7月31日 静岡県生まれ
1971年3月 慶応義塾大学大学院終了
1975年12月 スタンフォード大学大学院修了
1977年12月 (株)イズミ 入社
1981年5月 同社取締役 就任
1991年5月 同社代表取締役副社長 就任
1993年3月 同社代表取締役社長 就任

“センターまつり 2019” 平成31年 3月3日(日) 開催！

本年度も活動成果を持ち寄り、交流を深める場として、センターまつりを行います。各団体の活動発表や交流が進む内容を企画しています。ぜひご参加ください。 10:00~15:00

★ステージ発表

- ♪廿日市小学校和太鼓
- ♪廿日市相撲甚句会
- ♪混声合唱さくら
- ♪しんちゃんず(トランペット演奏)
- ♪ミヤジマックス
- ♪竹灯(尺八演奏)
- ♪7colors ~なないろ~(サキソフォン演奏)

★食バザー

うどん/おむすび/ピザトースト/ぜんざい/肉まん
クッキー/わたがし/イカ焼き/カキめし など

★活動紹介ブース

★フリーマーケット

★子ども広場

★フォトコンテスト

★クイズラリー(お楽しみ抽選会)



フォトコンテスト

センターまつりでの大好評企画、フォトコンテストを今年も行います。市民活動での「ステキな1ショット」を大募集~！
今回のテーマは「笑顔」仲間たちとワイワイガヤガヤ、笑顔で楽しく活動している写真をお待ちしています。

- ★応募資格：センター登録団体の方
- ★応募枚数：1団体3作品まで
- ★サイズ：2Lに限り(データでの提出は出来ません)
- ★応募要領：申込用紙(センター受付に有)に必要事項を記入し写真に添付して提出
- ★対象：活動内容に沿ったもの
- ★締切：2月15日(金)
- ★結果発表：センターまつりにて

※応募作品の返却は行いません。
次回のセンターまつりまで2フロアで掲示します。

佐伯・今昔物語

トリック撮影の名医

「映画監督」枝正義郎

意外に知られていない枝正義郎という人がいます。明治の終わりのころから昭和の戦前まで、映画界で活躍した彼は佐伯地域玖島出身で、トリック撮影の名医として、また映画監督として、撮影技術や映画製作の発展に多大な貢献をしました。

義郎は、明治二十一年に玖島村の枝正家の次男として生まれ、二十歳の頃に上京、当時、移動撮影や俯瞰撮影を行っていた千葉吉蔵に現像や撮影技術を一から学びました。その当時は、映画会社がいろいろな形で(合併や単独で)設立された時代でした。義郎も時代の流れに乗って数社に在籍し、その間、日本でも初めて、トリック撮影という撮影技術を生み出し、その名手として知られるようになりました。

そんな中、大正八年、天然色活動写真株式会社で撮影部長をしていた義郎は、ブジラやウルトラマン映画などの特殊撮影映画を手掛け、後に、「特撮の神様」と呼ばれた円谷英二を無理やり映画界へ入れ、映画技術の基礎から教えました。その後、大正九年に撮影技術研究や撮影機材の購入のため、アメリカに渡り五ヶ月間滞在、その間、早川雪舟やチャップリンなども交流しました。

帰国後は撮影、現像全体の責任者として後進の育成に力を注ぐとともに、映画監督として「坂本龍馬」など数多くの作品を製作しました。

主な弟子に円谷英二ほか三木茂や長井信一などがいます。

昭和十九年九月、義郎は東京調布市の自宅で結核のため、五十五歳で亡くなりました。今は、故郷玖島の枝正家の墓に妻とともに眠っています。
監督や撮影技術として製作した数ある映画のうち、昭和九年に日本の特撮映画のイメージを明確に打ち出した最初の作品に「大仏廻国・中京編」があります。そのリメイク版が今年十二月、公開されました。来年、出身地廿日市でも公開される計画があるようです。ご期待ください。

記事協力 くじま歴史研究会 矢口 信一

ネットワーク団体からの

お知らせコーナー

演劇体験教室

日時：平成31年2月2日(土)
場所：さくらびあ リハーサル室
対象：中学生~20歳代の青少年
主催：青少年夢プラン実行委員会
演劇に触れてみたい人、見るのが好きな人一緒に体験しましょう！
お問い合わせ先 廿日市市教育委員会生涯学習課
TEL0829(30)9203

合唱講習会のご案内

日時：平成31年3月2日(土)
場所：さくらびあ 小ホール
受講料：800円(他に資料として混声合唱曲集840円を購入)
申込期限：平成30年12月25日(火)
主催：廿日市市合唱連盟
お問い合わせ先 廿日市市合唱連盟事務局
担当 高橋久美 TEL090(4895)9705

****お問い合わせ先**** 廿日市市市民活動センター
廿日市市住吉 2-2-16 ☎0829-32-3741 fax0829-32-3742
HPアドレス <http://www.hatnet.jp/>

****ネットワーク現在の状況****
(平成30年12月末現在)
登録団体 **155** 団体

「市民活動センターおおの」がオープンしました

地域性を生かしたまちづくりを進めることを目的に大野支所の3階に「市民活動センターおおの」がオープンしました。

3つの有料研修室、無料で使えるミーティングゾーン、打合せや資料印刷などができるワークスペースがあります。他にも、メールボックスやロッカーもご利用いただけます(有料)。

気軽にのぞいてみてくださいね。

お申し込み・お問合せ 大野支所地域づくりグループ (TEL30-2005)



年末年始休館日：12月29日(土)~1月3日(木)



ネットワーク団体紹介

しりあっChao



今回は、廿日市市老人クラブ連合会の50周年記念事業を紹介します。

廿日市市老人クラブ連合会

『50周年おめでとうございます』輝け！人生100年時代

廿日市市老人クラブ連合会は、昨年10月17日、創立50周年記念式典を、はつかいち文化ホールさくらびあ大ホールで開催しました。式当日は、市内各クラブより約800名の多くの会員がかけつけるとともに、来賓として廿日市市眞野勝弘市長をはじめ48名という多くの来賓をお迎えしました。

式典では、功労者表彰、記念講演、警察音楽隊とさくらびあ市民オペラ合唱団によるアトラクション等、多彩な催しで創立50周年を祝いました。眞野勝弘市長からは、日頃の老人クラブ活動や表彰を受ける方々への称賛と敬意のお言葉をいただきました。



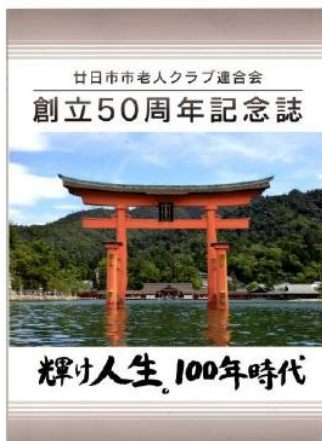
老人クラブは戦後の荒廃した社会にあって、「老後の幸せは自らの手で開こう」とする友人や、老後問題に関心を寄せる人々に呼びかけて結成しました。そして、昭和38年に、老人クラブに対する助成を盛り込んだ、＜老人福祉法＞が公布、施行され、その前後に全国的に多くの老人クラブが結成されてきました。

わが廿日市市老人クラブ連合会も、現在およそ6500人という会員数になっております。友愛・健康・奉仕を3大運動として、50年の歴史を作り上げてきた先人の方々のご尽力に深く感謝を申し上げたいと思います。

少子高齢化が大きな問題としてクローズアップされる現在、私たちを取り巻く環境は大きな変化の中にあります。楽しく生きがいをもって安心して暮らしていくためには、健康で自立し仲間と支えあいながら、住みよい地域づくりを進めていくことが必要です。

高齢者が住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けられるよう、住まい・医療・介護・生活のサービスが一体的に行われる新地域支援事業についても、私たちの友愛活動など、まちづくり、地域づくりの活動が役立つと思います。老人クラブの活動が、高齢者の社会活動の場であり、老人クラブの会員が地域づくりの担い手になることで、地域におけるクラブの存在意義が一段と重要になります。

この50周年を新たな門出として前進してまいりたいと思います。そして、行政とも一段の信頼関係を築き諸団体とも連携して参るとともに、期待され信頼される老人クラブでありたいと思います。「のほほう！健康寿命、担おう！地域づくり」を実践し、人生100年時代を明るく、楽しく、元気よく過ごせますように、この50周年誌が一助となっていれば幸いです。



1階オルフィス（印刷機）変わりました

1階に設置しているオルフィスが、9月に新しい機械と入れ替えになりました。

基本的には、これまでの機械と変わりはありませんが、ディスプレイ等に多少違いがあります。料金も、これまでと同じ金額で、印刷できます。

取り扱い方法がわからない場合は、1階受付までお願いいたします。（受付時間は火曜日から土曜日の午前9時から午後5時までです。）

印刷機使用料金（片面的場合）

A4 白黒	用紙持込 3円	用紙使用 5円
カラー	用紙持込 7円	用紙使用 9円
A3 白黒	用紙持込 6円	用紙使用 10円
カラー	用紙持込 11円	用紙使用 15円

登録団体交流ペタンク大会

盛り上がりました！（梶井文具協賛）

12月1日、廿日市小学校体育館で開催し、12チーム36人の参加がありました。スポーツ推進委員4名の指導のもと、白熱したゲームが繰り広げられました。予想外のボールの行く先に悲喜こもごもの歓声が沸き、試合を楽しむことができました。



- 優勝：公衛協チーム
（廿日市市公衆衛生推進協議会）
- 準優勝：スーパー協働戦隊みとれんじゃーチーム
（廿日市市 協働推進課）
- 二位グループ優勝：さおりちゃんチーム
（廿日市市文化協会・はつかいち市民ミュージカル）
- 三位グループ優勝：えりちゃんチーム
（青少年育成廿日市市民会議）

今、聞きたい！防災のはなし

～情報部・課外授業編～

11月28日、馬杉 征三さん（廿日市市防災士連絡協議会）による講演が行われました。

近年の豪雨、地震などの自然災害を教訓にした事前の準備や心得、ハザードマップなど、防災のあれこれをお話しいただきました。

今後の対策に、とても参考になりました。



市民活動サポートベースマップ事業の終了について（お知らせ）

これまでベースマップ作成事業を行ってきましたが、近年、利用者が極端に減少してきました。加えて、パソコン等の入れ替えにより、既存のベースマップ用のソフトが新しいパソコン上で使用することが出来なくなりました。

これらを踏まえ、申し訳ございませんが、平成31年3月末をもちまして、事業を終了することといたしました。ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



避難訓練・大掃除の報告

●避難訓練（12月14日10：00～）

訓練は皆さん落ち着いて避難することが出来ました。その後、水消火器を使った初期消火訓練、火災時の負傷者を毛布を担架代わりにして避難させる方法など、消防署員に指導いただきました。参加者から消火器について質問があり、構造や使い方など、詳しく話をいただきました。



●大掃除（同日10：30～）

有志約50名（登録団体45団体）の参加をいただき、普段出来ない窓掃除など、とてもきれいにしていただきました。ご協力ありがとうございました。

クリスマスイルミネーション

11月24日、しゃぼん玉新聞によるイベントが開催されました。子どもたちと一緒にツリーを飾り、点灯式ではサンタさんが登場し、なぎさ小学校6年安塚かのんちゃんがバイオリンを演奏！優雅な夜のひとときとなりました♪

★12月25日（日）まで点灯
時間／18：00～22：00

★市民活動センター北口

